

日本労働同盟會長

松岡 勲吉

日本の労働運動も漸く危険視せられなくなつた。約十年前
國際労働會議代表一行の隨員として祖國最後の當地で思想問
題、労働問題に關し意見を述べた時に注意を食つた事がある
然るに今日ではそうでない、假令労働者と雖も正義に立脚す
る以上官憲方面にても理解せられ、又資本家に於ても大体是
認するに至つた。尙一部資本家に頑迷のものあるは遺憾であ
る。今日日本産業の世界進出に對し諸外國は人道無視の労働
強化の結果であり所謂不正競争品と叫んで排斥して居るが我
國の産業の振興は吾々労働者が酷使されてゐる結果ではない
低廉なる商品には他の相當の努力が加へられてゐる事を説明
して國民外交の一端を示して居るが仔細に見ると外國の攻撃
も満更嘘ではない。

財團法人協調會福岡出張所